

# 父母の会 だより

No.93

2025年10月25日、高校マルチメディア教室にて生活指導部主催の保護者向け講演会が行われました。講師は本校保護者で、父母と教師の会（以下PTA）会長の江原隆子さん。事前にPTA委員にアンケートを取ったところ、「江原会長のお話をもっと聞きたい!」という熱い要望が多数寄せられ、今回の講演会が実現しました。

## 思春期の脳の変化による 講演会 子どもとの接し方

### 脳の性質を利用したコミュニケーションのコツ

①人は自分の話を聞いてくれた人の話を聞きます。「でも」「けど」といった否定的な受け答えや反論はせず、平常心で話を聞きましょう。



②人は自分が選んだもの・決めたことは実行します。選択肢を2つ提示し、選んでもらいましょう。

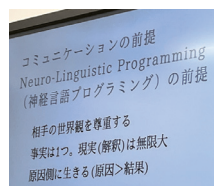
#### おすすめ書籍

コミュニケーション大全  
伝え方が9割  
HAPPIER  
イマドキ古事記

③親の正義・正論を絶対的なものとして言わず、「私はこう思う」とI（アイ）メッセージとして伝えましょう。

④特に母親は子どもと一心同体となる傾向が強く、未熟な部分は肩代わりしてしまいます。意識的にその役割をやめ、子離れを目指しま

しょう。小さな失敗から立ち直り方を学び、自分の生き方の責任を自分で負うことができるよう、時には放って見守るのも大切です。



### 参加者の感想

- 理論に基づき話をされていて、とてもすーっと入ってきました。本日は背中を押してもらえました。
- 5つのキャラクターの話は、子離れをするきっかけになりそうです。
- 思春期の子どもの中、自分の感情や対応方法を学ぶことができました。
- とても腑に落ちるお話、早速実践できたらと思います。
- モヤモヤしたところが、整理できました。有意義な時間を感謝します!
- NGワードを言っていることが多く、反省しました。
- 思春期の子どもに限らず、他の人とのコミュニケーションでも前向きになる内容でした。
- 悩んでいることが自分だけではないのだと、気持ちが楽になりました。
- はっ!と気付かされることがたくさんありました。江原さんの立ち居振る舞いが素晴らしく、お話に引き付けられました。
- 参加してよかったです。ありがとうございました!



### アーカイブ配信のご案内

以下のURLにて講演会のアーカイブがご覧になれます。お子さまとの関わり方を見直すきっかけとして、ぜひご活用ください。

#### 視聴登録 URL

※視聴にはメールアドレスの登録が必要です。

<https://utage-system.com/p/9wo0MA7jipwS>

#### 配信内容

- 講演会のアーカイブ動画
- 講演会当日に使用したテキスト、スライド（江原さんオススメ書籍情報付き）
- 質問への回答



#### 公開期間

2026年3月31日(火)まで

☆  
各部の1年間の活動を紹介します



# PTA 各部紹介

☆  
みなさん無理のない範囲で活動に参加しています



## 文化部

### 八学祭でバザーと喫茶を出店! 生徒たちの青春を謳歌する姿も見られ、笑顔あふれる楽しい活動です

一大イベントの八学祭でバザーと喫茶を出店し、売り上げは生徒会に還元しています。

バザーでは、各ご家庭から多数の品物をご提供いただき、大盛況でした。喫茶では、ドリンク、クッキー、おにぎり、かりんとう饅頭を、お求めやすい価格で販売しました。行列ができ、完売でした。学園祭で生徒たちが楽しんでいる姿を間近に見ることができ、部員も学園祭を満喫しながら楽しく活動しています。



## 受験の不安を、 知識に変える

## 進路対策部

進路対策部の主な活動は、実際に大学を訪れるキャンパス見学会です。

今年度は4校の大学に伺い、いずれの大学でも八学の卒業生が案内役となり、受験を乗り越えた先輩だからこそ語れるリアルな体験談やアドバイスを聞くことができました。キャンパスの雰囲気を感じ、将来を思い描く貴重な時間となり、家庭で受験について話し合うきっかけにもつながったと思います。



また昨年度に続き、受験生激励品として【父母の会】より学年カラーの応援メッセージ入りクリアファイルをお渡ししました。

## 生徒目線で学校に触れ、親目線で考える 心と身体のケアを学べます♪

PTA委員会がある日に合わせて活動し、毎回、学びある時間を過ごしています。

体育祭ではフィールドを巡回！学食試食ではお腹いっぱい♪



AED講習会では実際に触れて体験を！保健室の見学・カウンセラーとの座談会では、



## 厚生部



AED講習会

学校と家庭のつながり、広い意味での『厚生』を学び、考えることができます。

今年度の厚生部を一言で表すと、子どもの学校生活を健康で豊かなものにするため、体験しよう！という感じでしょうか。

盛りだくさんの活動は、ひとつひとつが、とても有意義なものです。なかなかできない体験を一緒にしてみませんか♪



## 体育部

## 共に感じる、 子どもたちの青春の1ページ

体育祭や球技大会などの学校行事で、生き生きとした子どもたちの姿を写真に収める活動をしています。競技に全力で取り組む表情や仲間と笑い合う瞬間を、間近で体感できるのが魅力です。学年や個性が交わる八学ならではの多様性や一体感を、生の空気として感じられます。高校生のおふれるエネルギーを受け取り、こちらまで前向きで元気になれる、やりがいのある活動です。



球技大会



### 球技大会 Report

9月11・12日、やる気に満ちた子どもたちの姿を写真コラージュにして皆さんにお届けするため、PTA 体育部は両日8時半に集合。軽いミーティングの後、生徒会発行の進行表を確認し、分刻みで進む競技に合わせて各自の持ち場へ移動。写真が「足りない!多すぎる!」といった過去の反省を踏まえ、今年は撮影枚数を事前に決めたとのこと。初めて部員になった方からは、「経験者の方々がとても頼りになる」とのお話がありました。一方、部長からは「皆が自主的に動いてくれてとても助かる!」との声も聞かれ、高い組織力が感じられました。反省と準備を積み重ね、より良い活動へとつなげていく体育部。いきいきと役割を果たす皆さんの姿が印象的だった2日間でした。



コラージュ



## 生活指導部

## 学校生活の安定が、 成長への第一歩!

学校と家庭をつなぎながら、子どもたちが安心・安全に毎日を過ごせるよう見守るのが生活指導部です。

登下校の視察をはじめ、校長先生との親睦会や保護者向け講演会の企画・運営などを行い、学校と家庭が一緒になって子どもたちを支えることを大切にしています。



親睦会



校長先生との親睦会では活発な意見交換が行われました。校長先生からは「学校への要望があれば、担任の先生へお伝えください」とのコメントがありました。

## 八学は魅力満載! 父母の会だよりを通じて、 その魅力を発信しています!



皆さんに八学の魅力をより深く届けたいと思い、1年間活動してきました。部員全員で「どんな特集がいいかな?」とアイデアを出し、学級委員が6つの部に分かれて行うPTA活動を取材・編集して、広報誌にまとめます。広報部の魅力は「学校のいろんな活動に飛び込めること」。自分が興味を持った活動の現場を間近に見て、知って、一緒に体験し、楽しむことができます。制作作業は各自の得意分野で分担、無理なく進められます。八学を深く知ることができる広報部と一緒に発信を楽しみましょう!



## 広報部

# 生徒会って、どんなことをしているの？

参加してくださった  
生徒の皆さん

本校の生徒会で活動されている生徒の皆さんにお話を伺いました。保護者の皆さまにも、生徒たちがどのように学校を支えているのかを知っていただく機会となれば幸いです。

★生徒会長 2年生 Nさん ★総会系系長 2年生 Yさん  
★2年生 Tさん ★1年生 Oさん

## Q1. 生徒会のメンバーは、どうやって選ばれているのですか？

A. 本校の生徒会は「生徒会執行部」という部活動の一つという位置づけです。毎年4月に、生徒会で活動したいという生徒が有志で集まり、入部します。一般的な生徒会のような役員選挙は、生徒会長を除いて行われていません。

## Q2. 生徒会には、何人くらい在籍しているのですか？

A. 現在は1・2年生合わせて54名が活動しています。3年生も含めて活動している時期には、全体で80名ほどになります。比較的大人数で、役割分担をしながら活動しています。

## Q3. 生徒会の組織はどのように分かれていますか？

A. 生徒会は、役割ごとに5つの「系(けい)」に分かれています。

- ・総会系：校則や学校生活のルール、生活環境の改善
- ・体育系：体育祭や球技大会の企画・運営
- ・学芸系：学園祭の企画・運営
- ・書記系：会長選挙、学園祭の食券など、事務・雑務全般
- ・会計系：予算の配分や管理

今回インタビューに答えてくれたのは、校則や制服の見直しなどを担当する「総会系」のメンバーです。

## Q4. 生徒会は、どのくらいの頻度で活動しているのですか？

A. 活動日時は不定期ですが、特に学園祭や球技大会などの行事前はとても忙しくなります。

## Q5. 本校の生徒会ならではの長所は何ですか？

A. すべての行事を、生徒が主体となって企画・運営している点です。先生方は基本的に介入せず、生徒が先生に質問しても「生徒会に聞いて」といわれるくらい、生徒会で解決するのが基本になっています。

例えば学園祭では、模擬店の出店に関する保健所への申請、会場設営、ゴミ箱の設置、終了後の現状復帰まで、生徒会が責任を持って行っています。今年は、学園祭中に迷子放送が必要になり、放送部と連携して急ぎょ対応したこともありました。予期せぬ出来事にも、生徒同士で相談しながら対応しています。

## Q6. 今年、特に印象に残っている取り組みは何ですか？

A. 生徒会長の公約として実現した「パンの自販機」の導入です。朝食を取らない生徒や、部活動前後に空腹になる生徒のために、「何も食べないより、少しでも口にできるものがあれば」と考え、導入を提案しました。

現在は校内5か所に設置され、パンだけでなく、おにぎりや軽食などを150～200円程度で購入できます。放課後や自習前に利用する生徒も多く、自販機の前に行列ができているのを見ると、導入して良かったと感じます。

## Q7. ほかに、今年度大きく変わったことはありますか？

A. 制服の変更や、学園祭・体育祭でのスマートフォン利用ルールの見直しです。これらは総会系が中心となって進めてきました。各系の代表が連携しながら検討を重ね、生徒の実情に合った形に改善できたことが、大きな成果だと感じています。



## Q8. 生徒会が一番忙しい時期はいつですか？

A. 球技大会と学園祭が重なる9月です。球技大会は、3年生が引退した後、1・2年生だけで初めて運営する行事となり、大きな責任を感じながら準備を進めます。並行して9月の終わりに控えている学園祭準備も始まります。学園祭準備では、椅子を300脚並べたり、材料や工具の管理をしたりと、さまざまな作業を生徒会で担っています。

## Q9. 学園祭ではPTAが出店したバザーと喫茶の収益を生徒会に寄付しましたが、どのように使われていますか？

A. PTAの皆さまからいただいた寄付金は、次の行事に必要な備品の購入や修理に活用しています。昨年度は、メガホンや収納用品、段ボールカッターの購入、パソコンの修理などに使わせていただきました。ありがとうございました。今年度の用途については今検討しているところです。

## Q10. 学園祭で特に大変だったことは何ですか？

A. ゴミ処理です。準備日と本番を合わせた4日間、生徒会はゴミの分別と処理に追われます。食べ残しや容器を分別する作業は大変ですが、そのおかげで、最近はその日のゴミをすべて当日中に処理できるようになりました。最終日の下校時には、すっかり元通りになった校舎を見て、大きな達成感と少しの寂しさを感じながら、校門を出ました。

## Q11. 後輩たちに引き継ぎたいことはありますか？

A. 現在、生徒手帳の内容を大きく見直す作業を進めています。長年変更されていなかった部分を大きく見直しているところで、来年度・再来年度以降に引き継いで、新しい生徒手帳を配布することを目指しています。総会系の活動は、成果がすぐに見えにくい地道な取り組みが多いですが、先輩たちが積み重ねてきた活動を大切にしながら、後輩たちにも引き継いでいきたいと考えています。

## 最後にひとこと

生徒会の活動は、楽しいことばかりではなく、先生と生徒の間に立って調整する難しさもあります。それでも、学年やクラスを超えて仲間と協力し、同じ目標に向かって力を合わせてがんばる経験は、得難いものだと感じています。私たちは6月で引退することになるけれど、自分たちがやってきたことを後輩に伝え、また後輩達は先生と生徒の板挟みになりながらも頑張っていって欲しいなと思います。

生徒たちが主体的に学校を支え、より良い環境をつくろうと努力している姿を、今後も温かく見守っていただければ幸いです。

